

## 第 45 回日本接着歯学会学術大会プログラム

第1日目 令和8年10月10日（土）

場所：静岡コンベンションアーツセンター「グランシップ」

|        |        |     |               |
|--------|--------|-----|---------------|
| A会場    | グランシップ | 10階 | 1001          |
| B会場    | グランシップ | 9階  | 910           |
| ポスター会場 | グランシップ | 10階 | 展望ロビー         |
| 企業展示   | グランシップ | 10階 | 1003/1001前ロビー |

10：00～10：10

開会の辞：島田康史（第45回日本接着歯学会学術大会 大会長）

10：10～10：40 理事長講演 A会場（グランシップ 10階 1001）

座 長：島田康史（第45回大会長／東京科学大学大学院医歯学総合研究科う蝕制御学分野 教授）  
「日本接着歯学会のさらなる発展に向けて」  
西谷佳浩（一般社団法人日本接着歯学会 理事長／  
鹿児島大学学術研究院医歯学域（歯学系）歯科保存学分野 教授）

11：10～11：50 口頭発表 O-1～O-4 A会場（グランシップ 10階 1001）

座 長：高橋 圭（岡山大学学術研究院医療開発領域歯科・保存歯科部門）

- 11：10 O-1. ボンディング材の重合方式がレジンコア材料のヒト深部根管壁象牙質接着強さに及ぼす影響  
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯科保存学分野  
○星加知宏，三浦滉毅，三浦太聖，勝俣愛一郎，西谷佳浩
- 11：20 O-2. PEEKへの接着技法の探究：レジンコーティングの有用性および被着面の特有性  
大阪大学大学院歯学研究科再生歯科補綴学講座  
○眞室慧子，峯 篤史，石田昌也，高石宗佳，荒谷和弘，長谷川智彦，藤本結唯，江崎良真，伴 晋太朗，西村正宏
- 11：30 O-3. バリウムガラスをフィラーとするハイブリッドレジンプロックの接着評価  
<sup>1)</sup>岡山大学学術研究院歯学部先端領域研究センター，  
<sup>2)</sup>岡山大学学術研究院医療開発領域歯科補綴歯科部門，<sup>3)</sup>岡山大学歯学部，  
<sup>4)</sup>国立研究開発法人産業技術総合研究所生命工学領域  
○長岡紀幸<sup>1)</sup>，丸尾幸憲<sup>2)</sup>，入江正郎<sup>3)</sup>，吉原久美子<sup>4)</sup>
- 11：40 O-4. デジタルワークフローを活用した広範な臼歯部隣接面窩洞に対するコンポジットレジン修復：  
クリアインデックスとⅡ級窩洞用マトリックスシステムを併用した新規2ステップアプローチ  
<sup>1)</sup>田代歯科医院，<sup>2)</sup>はばら歯科，<sup>3)</sup>徳島大学大学院医歯薬学研究部歯科保存学分野，  
<sup>4)</sup>チューラーロンコーン大学，<sup>5)</sup>クオーツデンタルクリニック，  
<sup>6)</sup>東京科学大学大学院医歯学総合研究科口腔機能再構築学講座う蝕制御学分野  
○田代浩史<sup>1,6)</sup>，三木仁志<sup>2)</sup>，保坂啓一<sup>3)</sup>，田上順次<sup>4,5)</sup>，畑山貴志<sup>6)</sup>，島田康史<sup>6)</sup>

12:00～12:50 ランチョンセミナー1 A会場（グランシップ 10階 1001）

「エビデンスに基づいた最新のホワイトスポット治療：Transillumination-Aided Infiltration  
～「アイコン」と充填用コンポジットレジン「ア・ウーノ」の併用によりMolar Incisor  
Hypomineralizationまで対応可能な治療戦略～」

品川 淳一（上野品川歯科・矯正歯科 院長/東京科学大学う蝕制御学分野 非常勤講師）

協 賛：株式会社ヨシダ

12:00～12:50 ランチョンセミナー2 B会場（グランシップ 9階 910）

「接着がつなぐもの：MDPから+（プラス）ユニバーサルセメントへ」

峯 篤史（大阪大学大学院歯学研究科再生歯科補綴学講座 准教授）

協 賛：クラレノリタケデンタル株式会社

13:05～13:45 海外講演1 A会場（グランシップ 10階 1001）

座 長：高橋礼奈（東京科学大学大学院医歯学総合研究科口腔健康教育学分野 教授）

「Structural preservation of endodontically treated teeth through contemporary biomimetic  
adhesive restorative approaches」

Sema Belli（Professor, Faculty of Dentistry, Selçuk University, Turkey）

13:50～14:30 海外講演2 A会場（グランシップ 10階 1001）

座 長：保坂啓一（徳島大学大学院医歯薬学研究部歯科保存学分野 教授）

「Beyond bond strength: Architecting resilient adhesive restorations」

Alireza Sadr（Associate Professor, Department of Restorative Dentistry, Director of  
Operative Dentistry, University of Washington, USA）

14:40～16:00 シンポジウム1「接着歯学の臨床エビデンスと今後の展開」

A会場（グランシップ 10階 1001）

座 長：秋本尚武（秋本歯科診療所 院長）

「欠損歯列への対応：ダイレクトCRブリッジ修復という選択肢」

田代浩史（田代歯科医院 院長/東京科学大学 臨床教授（う蝕制御学分野）/  
徳島大学 臨床教授（歯科保存学分野））

「接着が変える治療の選択肢—MIを実現する前歯部審美修復—」

岸 秀樹（医療法人社団誓栄会 千賀デンタルクリニック アトレヴィ巣鴨医院 院長）

「CAD/CAMエンドクラウン修復の現状と展望」

駒形裕也（九州歯科大学歯学部生体材料学分野 臨床講師）

16:20～16:50 日本歯科医学会講演

座 長：西谷佳浩（一般社団法人日本接着歯学会 理事長 /

鹿児島大学学術研究院歯学域（歯学系）歯科保存学分野 教授）

「生涯を通じた歯科健診（いわゆる国民皆歯科健診）を考える」

川口陽子（日本歯科医学会 副会長/東京科学大学 名誉教授）

16：50～17：20 表彰式

10：00～17：20 ポスター掲示（グランシップ 10階 展望ロビー）

10：00～17：00 企業展示（グランシップ 10階 1003/1001前ロビー）

18：30～20：30 会員懇親会（ホテルアソシア静岡）

第2日目 令和8年10月11日(日)

場所：静岡コンベンションアートセンター「グランシップ」

|        |        |     |               |
|--------|--------|-----|---------------|
| A会場    | グランシップ | 10階 | 1001          |
| B会場    | グランシップ | 9階  | 910           |
| ポスター会場 | グランシップ | 10階 | 展望ロビー         |
| 企業展示   | グランシップ | 10階 | 1003/1001前ロビー |

9:50～10:30 海外講演3 A会場(グランシップ 10階 1001)

座長：島田康史(第45回大会長/東京科学大学大学院医歯学総合研究科う蝕制御学分野 教授)  
「Posterior CAD/CAM adhesive ceramic restorations: 7-year clinical study status. Lessons learned for clinical practice」

John A Sorensen (Professor, Department of Restorative Dentistry, University of Washington, USA)

10:35～11:15 国内講演1 A会場(グランシップ 10階 1001)

座長：島田康史(第45回大会長/東京科学大学大学院医歯学総合研究科う蝕制御学分野 教授)  
「接着歯学とMicrotensile bond testing/Nanoleakage：ナラティブレビュー」  
佐野英彦(北海道大学 名誉教授)

11:25～12:05 口頭発表 O-5～O-8 A会場(グランシップ 10階 1001)

座長：半場秀典(東京歯科大学保存修復学講座)

11:25 O-5. SS-OCTを用いたホワイトマージン関連ギャップ形成の評価

—エナメル質への選択的エッチングおよび研磨時期の影響—

<sup>1)</sup>門前仲町高木歯科, <sup>2)</sup>東京科学大学大学院医歯学総合研究科う蝕制御学分野,

<sup>3)</sup>徳島大学大学院医歯薬学研究部保存学分野

○高木伸人<sup>1,2)</sup>, 保坂啓一<sup>3)</sup>, 島田康史<sup>2)</sup>

11:35 O-6. Effect of simulated clear-index contact on the microtensile bond strength of subsequently added resin composite

Department of Conservative Dentistry, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences, Tokushima, Japan

○Changyang Li, Diana F. Muslimah, Tian Gao, Tomoki Iuchi, Yumika Ida, Keiichi Hosaka

11:45 O-7. 約40年に渡る破折歯根接着治療後の経過概要～長期経過症例と追加処置について～  
医療法人社団歯生会真坂歯科医院

○真坂こづえ

11:55 O-8. デジタルワークフローを活用したインジェクションモールドニングテクニックによる上顎中切歯に対するダイレクトコンポジットレジンベニア修復

<sup>1)</sup>はばら歯科, <sup>2)</sup>大阪歯科大学有歯補綴咬合学講座, <sup>3)</sup>田代歯科医院,

<sup>4)</sup>徳島大学大学院医歯薬学研究部歯科保存学分野, <sup>5)</sup>チューラーロンコーン大学,

<sup>6)</sup>クオーツデンタルクリニック,

<sup>7)</sup>東京科学大学大学院医歯学総合研究科口腔機能再構築学講座う蝕制御学分野

○三木仁志<sup>1,2)</sup>, 田代浩史<sup>3,4,7)</sup>, 保坂啓一<sup>4)</sup>, 田上順次<sup>5,6)</sup>, 畑山貴志<sup>7)</sup>, 島田康史<sup>7)</sup>

12:15～13:05 ランチョンセミナー3 A会場（グランシップ 10階 1001）

「クリアインデックステクニックはどこまで進化したか

—精度・重合収縮・設計から考えるCR修復の適応拡大—

保坂啓一（徳島大学大学院医歯薬学研究部歯科保存学分野 教授）

協 賛：株式会社amidex

12:15～13:05 ランチョンセミナー4 B会場（グランシップ 9階 910）

「接着角の違いによるPEEKの接着性」

齋藤博之（東京電機大学工学部機械工学科 教授）

協 賛：ダイセル・エボニック株式会社

### 13:10～13:50 ポスター発表

場 所：静岡コンベンションアーツセンター「グランシップ」 10階 展望ロビー

掲示準備：10月10日（土） 9:30～10:00

掲示期間：10月10日（土）10:00～10月11日（日）15:50

質疑応答：10月11日（日）13:10～13:50

撤 去：10月11日（日）15:50～16:20

P-1. 最近の1-および2-ステップユニバーサルボンディング材の歯質に対する接着強さの変遷

<sup>1)</sup>岡山大学歯学部, <sup>2)</sup>岡山大学学術研究院医歯薬学域先端領域研究センター,

<sup>3)</sup>岡山大学学術研究院医療開発領域歯科補綴歯科部門,

<sup>4)</sup>岡山大学学術研究院医歯薬学域咬合・有床義歯補綴学分野

○入江正郎<sup>1)</sup>, 長岡紀幸<sup>2)</sup>, 丸尾幸憲<sup>3)</sup>, 秋山謙太郎<sup>4)</sup>

P-2. エアブロー条件がユニバーサルアドヒーズの象牙質接着性能に及ぼす影響

<sup>1)</sup>日本大学歯学部保存学教室修復学講座, <sup>2)</sup>日本大学歯学部総合歯学研究所生体工学研究部門

○渡部修平<sup>1)</sup>, 石井 亮<sup>1,2)</sup>, 武藤 玲<sup>1)</sup>, 笠原悠太<sup>1,2)</sup>, 若松賢吾<sup>1)</sup>, 黒川弘康<sup>1,2)</sup>, 陸田明智<sup>1,2)</sup>, 高見澤俊樹<sup>1,2)</sup>

P-3. CMET含有バイオアクティブユニバーサルボンドの石灰化誘導能・抗脱灰能・抗菌性の評価

北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系う蝕制御治療学分野

○松田康裕, 斎藤隆史

P-4. 自己接着性コンポジットレジン接着強さに関する研究

—象牙質に対する接着性について—

<sup>1)</sup>神奈川歯科大学小児歯科学講座, <sup>2)</sup>神奈川歯科大学クリニカル・バイオマテリアル学分野,

<sup>3)</sup>関東学院大学材料・表面工学研究所

○中島知佳子<sup>1)</sup>, 片山裕太<sup>2)</sup>, 大橋 桂<sup>2)</sup>, 二瓶智太郎<sup>2,3)</sup>

P-5. 長鎖アルキル基を有するシランカップリング剤で処理されたフィラーを含有する試作コンポジットレジンの長期水中保管後の機械的性質について

<sup>1)</sup>神奈川歯科大学歯学部臨床科学系歯科診療支援学講座クリニカル・バイオマテリアル学分野,

<sup>2)</sup>関東学院大学材料・表面工学研究所, <sup>3)</sup>日本大学松戸歯学部歯科生体材料学講座

○二瓶智太郎<sup>1,2)</sup>, 片山裕太<sup>1)</sup>, 中村圭佑<sup>1)</sup>, 青木 香<sup>1)</sup>, 山口紘章<sup>1)</sup>, 永田俊介<sup>3)</sup>, 大橋 桂<sup>1)</sup>, 谷本安浩<sup>3)</sup>

- P-6. 新規ナノ複合材料の抗菌性と歯髄細胞生存能の評価  
1)北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系う蝕制御治療学分野,  
2)北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野  
○松田康裕<sup>1)</sup>, 大谷万由子<sup>1)</sup>, 油井知雄<sup>2)</sup>, 斎藤隆史<sup>1)</sup>
- P-7. デュアルキュア型矯正用バンドセメントのエナメル質接着性  
1)日本大学歯学部保存学教室修復学講座, 2)総合歯学研究所生体工学研究部門,  
3)岩崎歯科医院, 4)坪田歯科医院  
○大内 元<sup>1,2)</sup>, 青木良太<sup>1)</sup>, 林 佳奈<sup>1)</sup>, 岩崎圭祐<sup>1,3)</sup>, 坪田圭司<sup>1,4)</sup>, 柴崎 翔<sup>1,2)</sup>, 高見澤俊樹<sup>1,2)</sup>
- P-8. 矯正アタッチメント用コンポジットレジン除去に対するEr:YAGレーザーの影響  
鶴見大学歯学部保存修復学講座  
○大川一佳, 岩本隆雅, 紅林和樹, 相澤大地, 英 將生, 山本雄嗣
- P-9. CAD/CAM用グラスファイバー強化型レジンブロックに対するレジンセメントの接着性  
(第3報) —ボンディング材を併用したユニバーサルレジンセメントとの接着性—  
1)神奈川歯科大学歯学部臨床科学系歯科診療支援学講座クリニカル・バイオマテリアル学分野,  
2)関東学院大学材料・表面工学研究所  
○片山裕太<sup>1)</sup>, 大橋 桂<sup>1)</sup>, 二瓶智太郎<sup>1,2)</sup>
- P-10. 生体活性モノマーを含有したレジン系装着材料とCAD/CAM用コンポジットレジンとの接着強さ  
1)日本大学歯学部歯科補綴学第Ⅲ講座, 2)日本大学歯学部総合歯学研究所高度先端医療研究部門  
○星野恵佑<sup>1)</sup>, 窪地 慶<sup>1,2)</sup>, 岩崎太郎<sup>1,2)</sup>, 新井聡美<sup>1,2)</sup>, 池上聡一<sup>1)</sup>, 小峰 太<sup>1,2)</sup>
- P-11. CAD/CAM冠の接着強さに及ぼす光照射の影響  
1)鹿児島大学歯学部, 2)鹿児島大学病院成人系歯科センター冠・ブリッジ科,  
3)鹿児島大学大学院医歯学総合研究科咬合機能補綴学分野  
○助川太郎<sup>1)</sup>, 中村鷹太郎<sup>1)</sup>, 伊吹真知<sup>2)</sup>, 東中尾忠洋<sup>3)</sup>, 甫立香葉子<sup>2)</sup>, 上之段麻美<sup>3)</sup>,  
西尾文子<sup>3)</sup>, 杉本恭子<sup>3)</sup>, 村原貞昭<sup>3)</sup>, 南 弘之<sup>3)</sup>
- P-12. 簡易FGPテクニックを取り入れたデジタル間接接着修復  
—チェアサイドでの咬合調整をなくすために—  
鶴見大学歯学部保存修復学講座  
○山本雄嗣, 佐々木里那, 大森かをる, 英 將生
- P-13. 新規セルフアドヒーズ性レジン系装着材料のリチウムジシリケートガラスセラミックスに対する接着強さ  
1)日本歯科大学生命歯学部歯科理工学講座, 2)日本歯科大学生命歯学部生命歯科学講座,  
3)トウルク大学歯科補綴生体材料学講座  
○中島健太郎<sup>1,2)</sup>, 石田祥己<sup>1)</sup>, 三浦大輔<sup>1)</sup>, 新谷明一<sup>1,3)</sup>
- P-14. ニケイ酸リチウム系ガラスセラミックスへのプラズマ照射がレジンセメントの接着性能に及ぼす影響  
1)日本大学歯学部保存修復学講座, 2)日本大学歯学部総合歯学研究所生体工学研究部門,  
3)チーム東京, 4)川本歯科医院  
○須田駿一<sup>1,2)</sup>, 武藤 玲<sup>1)</sup>, 笠原悠太<sup>1,2)</sup>, 植原 亮<sup>1,3)</sup>, 北原信也<sup>1,3)</sup>, 舍奈田ゆきえ<sup>1)</sup>,  
川本 諒<sup>1,4)</sup>, 高見澤俊樹<sup>1,2)</sup>
- P-15. 初期加工仕上表面の違いが、工業用PEEKと歯冠修復用（複合）PEEKの表面自由エネルギーに与える影響  
1)東京電機大学, 2)株式会社KDA  
○木田丈翔<sup>1)</sup>, 木田香織<sup>2)</sup>, 齋藤博之<sup>1)</sup>

- P-16. ポリエーテルエーテルケトン (PEEK) ブロックに対するレジンセメントの接着性 (その4)  
—接着前処理の効果について—  
<sup>1)</sup> 神奈川歯科大学歯学部臨床科学系歯科診療支援学講座クリニカル・バイオマテリアル学分野,  
<sup>2)</sup> 関東学院大学材料・表面工学研究所  
 ○中村圭佑<sup>1)</sup>, 片山裕太<sup>1)</sup>, 三宅 香<sup>1)</sup>, 山口紘章<sup>1)</sup>, 大橋 桂<sup>1)</sup>, 二瓶智太郎<sup>1,2)</sup>
- P-17. コロナ放電処理がレジンセメントのPEEKへの接着性に及ぼす影響  
<sup>1)</sup> 東京科学大学大学院医歯学総合研究科先端材料評価学分野,  
<sup>2)</sup> 東京科学大学大学院医歯学総合研究科う蝕制御学分野,  
<sup>3)</sup> 東京科学大学大学院医歯学総合研究科口腔医療工学分野  
 ○塚田早穂<sup>1)</sup>, 和田敬広<sup>1)</sup>, 平石典子<sup>2)</sup>, 島田康史<sup>2)</sup>, 池田正臣<sup>3)</sup>, 宇尾基弘<sup>1)</sup>
- P-18. ジルコニア製固定性補綴装置のオフセット開始距離が辺縁・内面適合性に及ぼす影響:  
予備的検討  
<sup>1)</sup> 東京科学大学大学院医歯学総合研究科高齢者歯科学分野,  
<sup>2)</sup> 東京科学大学大学院医歯学総合研究科口腔デバイス・マテリアル学分野  
 ○Lu Yibing<sup>1)</sup>, Okkar Kyaw<sup>1)</sup>, 金澤 学<sup>1)</sup>, 猪越正直<sup>2)</sup>
- P-19. ジルコニアに対する接着耐久性に関する研究 (その2)  
—プライマー併用型セルフアドヒーズブレジンセメントの接着効果について—  
<sup>1)</sup> 神奈川歯科大学臨床科学系歯科補綴学講座クラウンブリッジ補綴学分野,  
<sup>2)</sup> 神奈川歯科大学臨床科学系歯科診療支援学講座クリニカル・バイオマテリアル学分野,  
<sup>3)</sup> 関東学院大学材料・表面工学研究所  
 ○角井早紀<sup>1)</sup>, 片山裕太<sup>2)</sup>, 大橋 桂<sup>2)</sup>, 木本克彦<sup>1)</sup>, 二瓶智太郎<sup>2,3)</sup>
- P-20. 各種表面処理条件が高透光性ジルコニアの表面粗さに与える影響  
<sup>1)</sup> 東京科学大学大学院医歯学総合研究科口腔デバイス・マテリアル学分野,  
<sup>2)</sup> 東京科学大学大学院医歯学総合研究科高齢者歯科学分野  
 ○長崎由記<sup>1)</sup>, Yang Menghui<sup>1)</sup>, 中井啓人<sup>2)</sup>, 猪越正直<sup>1)</sup>
- P-21. 複合ストレス条件下における3種接着性レジンセメントシステムを用いた高透光性ジルコニア  
インレー修復の引張接着強さ  
日本歯科大学生命歯学部接着歯科学講座  
 ○伊藤立紀, 古木健輔, 中澤美和, 河本 芽, 前野雅彦, 柵木寿男
- P-22. 純チタン積層造形における造形方向がレジン系装着材料との接着強さに及ぼす影響  
<sup>1)</sup> 日本歯科大学生命歯学部歯科補綴学第2講座, <sup>2)</sup> 日本歯科大学生命歯学部歯科理工学講座,  
<sup>3)</sup> トウルク大学歯科補綴生体材料学講座  
 ○渡邊 慧<sup>1)</sup>, 石田祥己<sup>2)</sup>, 新谷明一<sup>2,3)</sup>, 八田みのり<sup>1)</sup>, 五味治徳<sup>1)</sup>
- P-23. セルフアドヒーズブレジンセメントの接着性に関する多面的考察:  
唾液・血液・仮着材汚染の除染法およびユニバーサルアドヒーズ処理  
大阪大学大学院歯学研究科再生歯科補綴学講座  
 ○石田昌也, 峯 篤史, 高石宗佳, 眞室慧子, 荒谷和弘, 長谷川智彦, 藤本結唯, 江崎良真,  
弓立真広, 西村正宏
- P-24. 歯肉縁下接着修復における新たな評価概念の提案  
—Deep Margin Elevation Risk Stratification Matrix (DME-RiSM) —  
<sup>1)</sup> 英保歯科, <sup>2)</sup> 松本歯科大学歯科保存学講座 (修復)  
 ○英保裕和<sup>1,2)</sup>, 亀山敦史<sup>2)</sup>

P-25. ラバーダム装着下における水洗後の局所湿度変化とラバーサクション法（SDT）の防湿効果に関する実験的研究

<sup>1)</sup>朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科保存学分野歯冠修復学, <sup>2)</sup>わしの歯科クリニック,  
<sup>3)</sup>泉歯科医院, <sup>4)</sup>朝日大学歯学部

○鷺野 崇<sup>1,2)</sup>, 泉 英之<sup>3)</sup>, 二階堂 徹<sup>4)</sup>, 奥山克史<sup>1)</sup>

P-26. X線造影性を有する新規2ステップ型ボンディング材の性能評価

株式会社松風研究開発部

○山本健蔵, 長藤明博

P-27. 接着性レジンセメントのレジンコーティング層に対する接着性評価

サンメディカル株式会社研究開発部

○清水考朗, 紙本宜久

P-28. レジンセメント試作品における光照射の有無での接着性の評価

株式会社ジーシー R&D

○石渡 健, 南澤博人, 平野恭佑

P-29. 光重合型動揺歯固定材料と4-META/MMA-TBBレジン併用の曲げ物性に及ぼす影響

サンメディカル株式会社研究開発部

○宮森沙耶香, 小里達也

14:00～15:40 シンポジウム2「接着の叡知と革新の融合」 A会場（グランシップ 10階 1001）

座 長：二階堂 徹（朝日大学 教授）

「接着技術がもたらす歯科医療の革新」

田上順次（クオーツデンタルクリニック 院長/チューラーロンコーン大学 名誉教授/  
東京科学大学 名誉教授）

「微細構造観察から何を読み取るか」

高見澤俊樹（日本大学歯学部保存学教室修復学講座 主任教授）

「接着を制御する未来：MPaから+α（プラスアルファ）へ」

峯 篤史（大阪大学大学院歯学研究科再生歯科補綴学講座 准教授）

9:30～15:50 ポスター掲示（グランシップ 10階 展望ロビー）

9:30～15:50 企業展示（グランシップ 10階 1003/1001前ロビー）

15:40～15:50 閉会式